JFAU-12サッカーリーグ2025 in HOKKAIDO釧路地区リーグ兼 JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会釧路地区予選

開催要項

１．目　　的　長期間を通じてU-12年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い8人制のゲーム）を提供し、技術向上及び健全な心身の発育・発達を図るとともに、令和6年度JFA第48回全日本U-12サッカー選手権大会道東ブロック大会に釧路地区代表として出場するチームを決定する。

２．名　　称　JFAU-12サッカーリーグ2025 in HOKKAIDO 釧路地区リーグ
兼JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会釧路地区予選

３．共　　催　(公財)北海道サッカー協会、釧路地区サッカー協会

４．主　　管　釧路地区サッカー協会4種委員会

５．後　　援　釧路市教育委員会　釧路町教育委員会

６．期　　日　令和7年 4月29日(火・祝)、5月6日(火・祝)、5月18日（日）、6月1日（日）、
7月5日(土)、7月6日(日)、8月2日（土）、8月3日（日）

７．会　　場　釧路市民附属陸上競技場他

８．参加資格　①2025年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
また参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
②選手エントリーは、Aリーグは16名以内、Bリーグはフリーとする。学年構成は問わない。
〇エントリーされた選手の入れ替えは、第8節の開始時にのみ認める。
〇一度エントリーされた選手は、異なるチームからの再エントリーはできない。
〇新規の追加エントリーは随時認める。
③Aリーグに出場のチームは、初日に選手証の確認を行う。新規追加エントリーや入れ替えの際にも選手証の確認を行う。
④本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
⑤ABリーグとも帯同審判を2名以上帯同できるチーム。
〇Aリーグに出場するチームは、3級以上の審判を1名以上帯同する。
〇審判業務は割り当てに従い最優先で行う。
〇審判が帯同できない場合は不帯同審判料（10,000円）を事務局に支払う。

９．競技方法　①8人制とする。
〇試合開始時に8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対5とし敗戦したものとみなす。
〇試合中にケガ等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
②2回戦総当たりでリーグ戦を行う。
③順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・得失点差・総得点・直接対戦の順とする。
〇同結果の場合はPK方式とする。
〇試合に棄権したチームは、当該の試合結果を0－5の負けとする。
④試合時間は、Aリーグの第1節から第7節まで及びBリーグは30分(15分ハーフ・ハーフタイム5分)、Aリーグの第8節から第14節までは40分（20分ハーフ・ハーフタイム5分）で行う。
⑤ベンチ入りの人数は、交代要員8名（Bリーグはフリーとする）、指導者は2名以上3名以下とする。ベンチ入りする指導者全員がJFA公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有することとするが、メディカルトレーナーはライセンスを保有しなくても良い。ただし、戦術的な指示やコーチングを行うことはできない。メディカルトレーナー枠を行使する場合は、ビブス等を着用するなど自チームで準備し、ゲーム関係者が把握できるようにすること。
⑥メディカルトレーナー枠を行使する場合は、事前に大会事務局に連絡し承認を得ること。また、対象となる試合に提出するメンバー表に氏名を記載すること。（※7月2日追記）
⑦登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。る。交代して退いた競技者は、交代要員となって再び出場できる。
〇ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
〇負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内。
⑧暑熱下において、前・後半中に飲水タイムまたはクーリングブレイクを採用する。
採用については、大会本部で決定し、チーム・審判員へ伝える。
⑨試合球は4号球(公認球)とし、事務局で準備することを基本とする。
⑩スパイクを履く場合は固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
⑪ユニフォームは正・副2枚以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
⑪ピッチサイズは68ｍ×50ｍを基本とし、少年用サッカーゴールを使用する。
⑫審判員は主審、副審（2名）、第4の審判員の4名で運営する。ただし、Bリーグにおいては、1人制審判の育成のため、主審及び副審の2名で運用することも可とする。
⑬参加チームは試合開始前にメンバー表を2部（1枚）提出する。第1試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となる。

10. **競技規則**　競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。ただし、詳細に関しては、本大会用として競技方法に定める。

11. **懲　　罰**　①本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
ただし、該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。（Aリーグのみ適応。）
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会(4種事務局)で決定する。
②リーグ本戦期間中、警告を2度受けた選手は、次の1試合に出場できない。

11. **ﾕﾆﾌｫｰﾑ**　①（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、②以下については、一部本大会の緩和規定として採用する。
②本大会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ・ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。（正・副の2色については、明確に異なる色とする。ただし、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと原則として別色が望ましいが、同系色でも良いこととする。なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっていても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。
③ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
④アンダーシャツの色は問わないが、シャツの袖と違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
⑤アンダーショーツ・タイツの色は問わないが、ショーツと違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
⑥選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを着用する。
リーグ途中での選手番号の変更は認めない。
⑦ユニフォームチェックは、試合開始時刻の45分前に大会本部前で行う。

11. **道東予選**　優勝・準優勝チームは、2025年9月10日(土)に十勝地区で開催される、道東ブロック大会への参加を義務づける。

12. **参加申込**　2025年4月1日(火)までに、4種総務部長へエントリー用紙をメールで送付する。
参 加 料　大会参加料：Aリーグは7,000円、Bリーグは5,000円とする。

13. **ﾒﾝﾊﾞｰ表**　プログラム用メンバー表は、4月20日(日)までに４種総務部長へメールで送付する。

14. **組合わせ**　監督会議で抽選を行う。

15. **開会式**　行わない。

16. **閉会式**　リーグ最終節後にAリーグは1位～3位、Bリーグは1位～2位までのチームで実施する。

17. **その他**　①1つの少年団から、2チーム以上参加することを認める。ただし1チームにつき、2名以上の帯同審判を確保すること。
〇監督は異なる指導者が務めることとし、各チームにはD級以上の資格を持つ異なる指導者が帯同することとする。
②1つの少年団から2チーム以上がエントリーしている場合、同一の役員が複数のチームのベンチに入ることは認めない。
③ベスト4のチームは、全道フットサル選手権2025 U-12の部釧路地区予選においてブロックシードする。